

目 次

I

なぜ折り紙に凝りだしたか	3
エッシャーと私	13
エッシャーの世界	22
私の和魂洋才	42
おもちゃ生物学	68
卵は逆立ちする	79
逆立ちごま	90
たためる四面体モデル	103

III

私の読書遍歴	229
マッハの『力学』	233
新入生のための読書案内	236
教養文献解題	239
私の読後感——書評に代えて——	246
素粒子論の誕生に際会して——『素粒子論』（川口正昭著）のすすめ——	258
学者研究者を何が育てるのか——G・ガモフの本を読んで——	262
『物理数学』（山内恭彦著）書評	272
『生命とは何か』（シュレーディンガー著）書評	277
『回想の朝永振一郎』（松井卷之助編）書評	280
『X線からクォークまで』（セグレ著）書評	283
『ウィーナー』（鎮目恭夫著）書評	287
『ゲーデル、エッシャー、バツハ』（ホフスタッター著）書評	291
マッハと現代物理学	294
加速器の前の少年性に	300

II

数学の私のやり方	125
山本正信君の思い出	128
古典力学の研究者はいないのか？	131
数学の恩師——黒須康之介先生——	138
アマチュア文化論	143
シャイン・プロブレム	146
安定性	149
数学はなぜ大切か	152
失敗物語	155
ギャフンとした話	158
折り紙の国際性	162
数学への興味	165
自然科学を学ぶために	189
座談 人間は線型を好む	205

解説	エッシャーのこと、マクギラフリーのこと	306
	シラードと私	310
	戸田盛和	313